

2020年の世界13か国の外食・中食市場規模は20%減、 デリバリー（出前）は47%増

<外食・中食 調査レポート>

2021年3月23日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

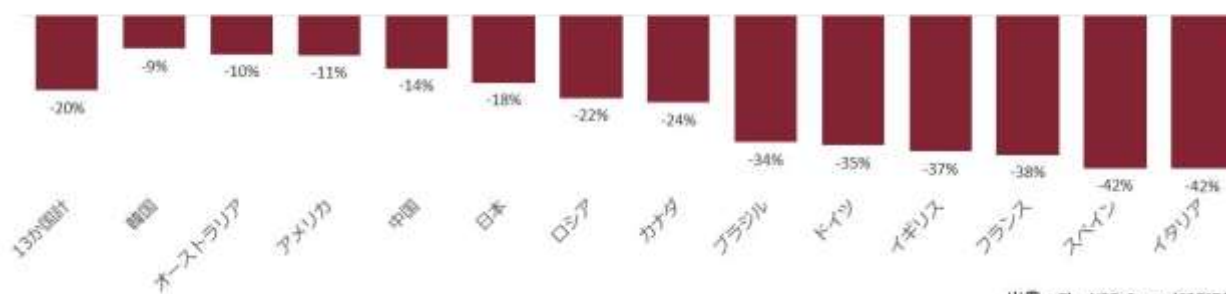
外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、クリストス・クリストフォロー代表）は、世界13か国の外食デリバリーについてのレポートを2021年3月23日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年1-12月計の世界13か国計の外食・中食市場規模は2020年に20%減でした。その一方で外食デリバリー（出前）が前例にない成長をし、世界13か国計の客数で47%増でした。特にデジタルオーダーによるデリバリーが増加しており、同67%増でした。

世界13か国計の外食・中食市場規模は2020年に20%減

NPD Groupが世界13か国で実施している、外食・中食市場情報サービス『CREST®』によると、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、世界13か国（米国、カナダ、ブラジル、ロシア、フランス、ドイツ、イギリス、イタリア、スペイン、日本、中国、韓国、オーストラリア）における2020年の外食・中食市場の売上高は、1兆1,570米ドル（約123.8兆円）で、20%減でした。食機会数（客数）は、21%減でした。

<図表1> 2020年外食・中食市場規模（売上）の前年比%



出典：The NPD Group/CREST®

世界 13 か国計の外食デリバリー（出前）客数は 2020 年に 47%増

多くの国で強制的なロックダウンによってイートインの選択肢が制限された一方で、レストランに対する消費者の需要は衰えず、デジタル注文やデリバリーなどの中食に前例のない成長をもたらしました。デリバリーは、2020 年の食機会数（客数）が 47%増加して 137 億 3000 万件に達し、世界各国でシェアリングデリバリーサービスやプラットフォームが、急速に進歩しました。特に、米国、ロシア、カナダ、オーストラリアデリバリーの成長率が高くなりました。

デリバリーの中でも特に、モバイルアプリ、インターネット、テキストメッセージを使って注文する“デジタルデリバリーサービス”が加速しています。“デジタルデリバリー”は世界 13 か国計で 2020 年に 67%増加しました。特に増加幅が大きかったのは、米国の 123%増、ロシアの 117%増、カナダの 113%増でした。



エヌピーディー・ジャパン フードサービスシニアアナリストである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「新型コロナウイルス感染拡大の影響で、飛躍的に伸びたデリバリーは、日本でも海外でも、コロナ前から著しく成長しており、コロナ禍で一気に成長が加速しましたが、今後も成長が見込まれます。外食企業は、日本でも、海外でもデリバリーを今後も強化することが今後のビジネス成長につながるでしょう。」

*1 [CREST®](#)

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを 1 年 365 日、消費者から収集し、年間 13 万を超えるサ

ンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界 13 か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま） さやか

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル

TEL : 03-5798-7663

Email : npdjapan.info@npd.com

■会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17品川センタービル

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 クリストス・クリストフォロー

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

